

開講科目名	実践ソフトウェア開発演習(IT09)		
担当教員	大阪大学	開講区分	単位数
		通年	2単位

授業のテーマと目標

実践ソフトウェア開発論と連動した演習を行う。

授業の概要と計画

1. UML演習
2. Struts演習
3. Java演習
4. Webアプリケーション演習
5. 進捗・品質管理演習
6. プログラム解析演習

成績評価方法と基準

成績は、出席、演習、レポートで評価する。評価が60点以上となったものを合格とする。評価の目安は、講義の内容を十分に理解して基礎知識を取得し、意欲的に講義に参加したと判断できる場合を優、講義の内容はよく理解したが、積極性が十分でない場合を良、講義内容について最低限の基礎知識は習得したと判断される場合を可とする。

履修上の注意(関連科目情報等を含む)

本授業は、ITスペシャリスト育成推進プログラムの必修科目(IT Spiral C実践科目)である。

オフィスアワー・連絡先

学生へのメッセージ

テキスト

プリント配布、別途授業で指定

参考書・参考資料等